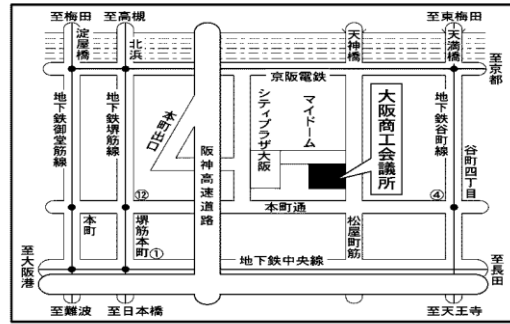


第24回 大阪呼吸ケア研究会

拝啓 皆様方におかれましては時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
 第24回大阪呼吸ケア研究会を下記の通り開催致します。
 呼吸ケアに関わられる皆様のご参加を賜り、活発な討論の場としたいと存じます。
 ご多忙の折、誠に恐れ入りますが、よろしくお願い申し上げます。 敬具

記

- 日 時: 2015年2月28日(土) 14:00 ~ 18:00
- 会 場: 大阪商工会議所7階 国際会議ホール
 大阪市中央区本町橋2-8 TEL 06(6944)6550
- 会 費: 参加費 1,000 円
- 申 込: 事前申込不要



- 地下鉄谷町線・中央線
 「谷町4丁目」駅下車
 ④番出口より徒歩7分
- 地下鉄堺筋線・中央線
 「堺筋本町」駅下車
 ①②番出口より徒歩7分

1) 開会の辞 (14:00~14:05) 代表世話人 大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 石原 英樹

2) 一般演題 (発表7分、質疑3分 14:05~14:45) 座長 星ヶ丘医療センター 中村 孝人
 大阪医科大学附属病院 藤田 一彦

- I 「ネーザルハイフロー使用の有効性と課題」
 大阪府立急性期・総合医療センター 呼吸器内科 高島 純平
- II 「間質性肺炎の終末期患者がその人らしく生きていくための支援について」
 大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 看護部 白木 響子
- III 「チーム医療推進に向けた認定看護師の役割」
 大阪府済生会吹田病院 看護部 田中 善子
- IV 「個々の動的病態に適したオーダーメイド呼吸リハビリテーション(作業療法を含む)は、COPD・HOT患者の生命予後を改善する」
 独立行政法人国立病院機構 刀根山病院 呼吸器内科 前倉 亮治

3) 教育講演 (14:45~15:35) 座長 楠薫堂医院 栗山 隆信

『退院支援に関する制度改正動向と肺炎患者に対する退院支援の現状と課題』

国立社会保障・人口問題研究所
 社会保障基礎理論研究部長 川越 雅弘 先生

◎コーヒーブレイク (15分 15:35~15:50)

4) 特別講演 (15:50~16:50) 座長 高槻赤十字病院 北 英夫

『在宅酸素療法と災害時の対策について』

信州大学医学部保健学科 生体情報検査学領域
 教授 藤本 圭作 先生

5) 総合ディスカッション ~緊急災害時の医療管理体制について~ (16:50~17:55)

施設アンケート結果報告
 病院医師の立場より
 訪問看護師の立場より
 酸素供給業者の立場より

座長 高槻赤十字病院 北 英夫 今戸 美奈子
 高槻赤十字病院 北 英夫 先生
 北野病院 糸谷 涼 先生
 刀根山訪問看護ステーション 長濱 あかし 先生
 帝人在宅医療株式会社 松本 忠明

6) 閉会の辞 (17:55~18:00) 当番幹事代表 高槻赤十字病院 北 英夫

- 【顧問】 木村 謙太郎
- 【代表世話人】 石原 英樹 (大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター)
- 【当番幹事代表】 北 英夫 (高槻赤十字病院)
- 【当番幹事】 今戸美奈子(高槻赤十字病院) 中村孝人(星ヶ丘医療センター) 藤田一彦(大阪医科大学病院)
- 【世話人】 相谷 利雄 相谷 雅一 浅岡 和正 新井 徹 大井 元晴 大島 民旗 金尾 顕郎
 河合 美由紀 川崎 美栄子 川邊 利子 木島 貴志 栗山 隆信 黒田 和子 郷間 巖
 小林 茂 高田 實 高村 竜一郎 多田 健二 谷尾 吉郎 千葉 一雄 東田 有智
 富森 洋子 長濱 あかし 西川 百合子 原口 龍太 坂東 憲司 平賀 通 平田 一人
 福井 基成 藤原 寛 本城 綾子 本田 憲胤 前倉 亮治 舩谷 仁丸 松尾 善美
 水嶋 潔 村尾 仁 守上 賢策 山本 洋史 山本 傑 横井 崇 若山 俊明 (50音順)
- 【事務局】 加藤 元一 (市立岸和田市民病院 呼吸器内科) e-mail (osaka-resp@nifty.com)

※ 当研究会は大阪府医師会の生涯教育講座の認定取得予定でございます。
 (カリキュラムコード: 02、09、10、13、45、46、73、80)

共催 大阪呼吸ケア研究会
 帝人ファーマ株式会社 帝人在宅医療株式会社
 後援 大阪府看護協会 大阪府訪問看護ステーション協会